

「サイエンスカフェ in 静岡」第 182 話（2025 年 3 月 27 日）

テーマ：「ヒトの骨の謎に両生類から挑む！

骨代謝分子機構の解明を目指して」

講 師：雪田 聡（静岡大学教育学部理科教育専修 准教授）

■ 参加人数 33名

■ アンケート回答人数 27名

■ ご職業

会社員：5	公務員：2	教員：1
自営業：0	主婦・主夫：3	
小学生：1	中学生：0	高校生・高専生：2
大学生・大学院生：0	その他：13	

■ 年齢

19 歳以下：3	20 歳代：1	30 歳代：2	40 歳代：2
50 歳代：2	60 歳代：3	70 歳以上：14	不明：0

■ ご住所

葵区：4	駿河区：6	清水区：6	焼津市：2
藤枝市：4	島田市：0	富士市：1	浜松市：1
静岡県内その他：3	静岡県外：0		

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

- ・継続参加による周知：15
- ・静大のサイエンスカフェホームページ：3
- ・サイエンスカフェのポスター（学校やバスで掲示されているもの）：7
- ・SNS を通じて（サイエンスカフェの Twitter を含む）：0
- ・職場などの情報回覧：1
- ・知人の紹介：2
- ・その他：1

■ 講演内容についてのご意見や感想・質問などをご自由にお書きください。

（ 19 歳以下 ）

- とても長かったけど、骨にも「種類」があることに「うひょ〜！」と思った。また来たいと思った。
- 高校では物理と化学を取っているので、久しぶりに生物系のお話を聞く機会が得られて面白かったです。
- 全く知らない分野でしたが、非常に興味が掻き立てられる内容で、楽しみながら勉強することができました。ありがとうございました。

（ 20 歳代 ）

- 雪田研のOBです。仕事終わりに寄りました。久しぶりに骨の話を聞くことができて楽しかったです。ありがとうございました。

（ 30 歳代 ）

- とても面白い内容でした。質問させていただいた内容も面白い回答をいただきました。

（ 40 歳代 ）

- 子供が自分の将来について考える機会になればと思い参加しました。先生になろうと思っていた学生が研究者になった、やってみた実験は失敗ばかり…普段聞けないようなお話を伺えてよかったです。自分は治験の仕事をしていた時期もあり、久しぶりに専門的なお話が聞けて面白かったです。長期休み中（春休み）のため、夜の時間でも来ることができました。
- 本日見せていただいたものは、貴重な研究資料であると思われます。ありがとうございました。

（ 50 歳代 ）

- いつもの回より寝ている人が少なかったと思います。先生の話し方がよかったからでしょう。マスクを外した方がクリアに聴こえるだろうと思いました。また見に来ます。

（ 60 歳代 ）

- 「骨は体の中の海」って面白いなと思いました。私は 20 代の頃から科学は宗教ではないかと思っています。もちろん、スパッと割り切れるものもありますが。特に生物系のものは同じ結果にならない（同じものを食べても同じ症状が出ない）から、あとは信じるか信じないかになるのかなと思っています。同じ結果を全く反対に考える科学者がいます。

(70歳以上)

- 理学部以外の参加はうれしい。
- 月一度、弁当を持って静岡へ。サイエンスカフェ、分からないけど楽しい。
- 楽しく拝聴させていただきました。ありがとうございます。
- 教育と研究の両方のお話を聞かせていただき、知らない世界に触れた感じがした。研究が成功されますように願っています。内容もすごく面白かったです。骨は面白いものですね。調べることがどんどん出てきますね。
- 勉学になる。ありがとうございます。骨について知識の一端となりました。
- 骨の研究によって、高齢者が骨粗鬆症で苦しむことがなくなり、快適な老後の人生が送れる時代がやってくることを願っています。本日は、夢のあるお話をありがとうございました。
- 市民開放講座で、このような講座をやってほしい。
- いろいろ新たに知ることがありました。
- 資料が小さくて見えないので、大きく（4 コマ）にしてもらいたい。内容は分かりやすく、面白かった。
- 今回、初めて参加させていただきました。全部理解できませんでしたが、面白く聞かせていただきました。また他の回も参加してみたいと思いました。